

平成25年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	団体営耐震対策農業水利施設整備事業			
予算科目	6款 1項 8目			
総合計画での位置付け	農業の振興			0
所管課情報	担当課:	農林水産課	電話番号(内線):	0
記入者情報	所属長:	米井 司	担当責任者:	角田 栄治
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 25 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	受益面積2ha以上で未改修のため池の一斉点検			
根拠法令等				
事業の目的	土地改良施設の現状を確認するとともに、万が一決壊した場合に影響を及ぼす下流域の状況を明らかにし、今後、計画的に防災・減災対策を推進するための基礎資料とする。			
事業の内容	ため池一斉点検を農業用ため池一斉点検実施要領に基づき、堤体材料、堤体断面横断測量、下流状況の判定、受益面積図・流域面積図の作成を実施し、ため池データベースに入力する。			
改善策の具体的な取り組み(当初)				
改善策の具体的な取り組み				

事業費及び財源内訳					
項目		24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算
事業費	直接事業費	0	7,000	0	6,405
	人件費	0	1,627	813	1,627
	合計	0	8,627	813	8,032
人件費内訳	人工数	0.00	0.20	0.10	0.20
	人件費単価	0	8,135	8,135	8,135
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	0	1,627	813	1,627
財源内訳	国庫支出金	0	7,000	0	6,405
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	0	1,627	813	1,627

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	24年度実績	25年度予定	9月末の実績	25年度実績
ため池耐震性点検・調査計画業務	千円		7000	0	6405

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年間の実績
	0	0	0	0	0	0

成果指標				
成果指標	受益面積2ha以上の点検済ため池÷受益面積2ha以上の未改修ため池			
指標設定の考え方	受益面積2ha以上の未改修ため池を点検することにより、改修が必要かどうかの判断材料となり、把握率がわかる。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目標	-	100%	0	0
実績	-	61.5%	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	5	
課題認識	ため池の点検により、危険性が確認された場合には、回避策を考える必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	5	
課題認識	点検による危険度の高いため池について、対策工法、対策費用等の検討を財政当局、ため池管理者を含め計画的に進め、対策を講じる必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題